

長崎がんばらばらんば国体・大会を

みんなで盛り上げよう！



長崎では45年ぶりとなる長崎がんばらば国体が、いよいよこの秋に開催！水泳競技が先行して9月7日(日)から14日(日)に開催され、10月12日(日)から22日(水)に実施されるそのほかの競技と合わせて、長崎市では11競技13種目が開催されます。

また、11月1日(土)から3日(祝)には長崎で初となる全国障害者スポーツ大会(長崎がんばらば大会)が開催され、長崎市では5競技が開催されます。

全国トップレベルの選手が多数長崎に集い、熱い戦いが繰り広げられる機会は、なかなかありません。ぜひ皆さんも会場にお越しいただき、国体・大会を大いに楽しみましょう！

また、国体・大会では選手や応援の人たちなど約90万人が全国から長崎県を訪れます。みんなで長崎ならではのおもてなしをして、長崎に来た人にとっても思い出に残るものにしましょう！

問い合わせ

国体推進部総務企画課

☎029・1280

国体の開催競技の日程や会場などを、別冊折り込みに掲載しています。9月に開催する水泳競技の見どころや地元の有望選手も紹介しています。ぜひ取り外して競技会場にお持ちください！



特集

市政

長崎市民

プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

被爆者援護

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集

あなたにもできる 国体・大会へのおもてなし

長崎がんばらば国体・大会は、全国のかたに長崎の魅力をアピールする絶好の機会です。「長崎は良かった」「長崎にまた行きたい」と思ってもらえるよう、私たち一人ひとりが温かい気持ちでお出迎えしたいですね！ここでは、応援やあいさつなど、どなたでも簡単にできるちょっとしたおもてなしをご紹介します。



選手を応援しよう！

国体・大会ではほとんどの競技を無料で観戦できます。日本のトップレベルの競技を観戦できるチャンスです。2020年の東京オリンピックに出場する選手に出会えるかも?! 最高の舞台上で選手たちが持てる力を最大限発揮できるよう、みんなで観戦・応援しましょう！

市内の小中学校では、47都道府県それぞれを応援する「手づくり応援のぼり旗」を作製しました。旗は応援する県の特産品が描かれていたり、その県の方言でメッセージが書いてあったりと、それぞれの県の特徴を捉えたとっても楽しいデザインになっています。

子どもたちが描いてくれたのぼり旗は、各競技会場に設置しますので、ぜひご覧になってください。



手づくり応援のぼり旗で選手を応援！

そのほかにも、いろんなおもてなしをしています。





笑顔であいさつ

選手に笑顔であいさつしたり、「頑張ってください」と声をかけたりすることもおもてなしの一つです！長崎弁で気軽に声をかけて、「長崎に来たんだ！」ということを実感してもらってもいいですね。



長崎の魅力を紹介しよう！

選手や応援で訪れたかたのなかには、長崎のまちをさるくかたも多いはず。道に迷っている人を案内したり、ガイドブックに載っていない穴場を教えたりといった地元ならではの「おもてなし」をすると、長崎への好感度もアップするはず！



まちをきれいに

競技会場周辺や公園・道路沿いをはじめ、あなたの身近な場所をきれいにしてみませんか？選手たちがすがすがしい気持ちになれるようなまちづくりに努めましょう。



国体・大会の本番に向けて、市内の自治会や老人会、企業・団体などの皆さんで花を育てる「花いっぱい運動」を進めています。花を育てるプランターにはメッセージを添えて競技会場に設置し、選手や応援団の皆さんをおもてなしの心でお出迎えます。



花いっぱい
のまちで
お出迎え

頑張ってます！ 運営ボランティア

長崎がんばらんば国体・大会には、市内で約2,000人もの市民の皆さんが運営ボランティアとして参加します。会場での受付案内や、休憩所での飲み物や弁当などの提供、観客の誘導などを行っていただくボランティアの皆さんは、国体・大会の成功の鍵を握る重要な存在です。

ボランティアの方々は、リハーサル大会での活動や研修会などを通してさまざまな経験や知識を身につけながら、国体・大会本番に向けての準備を進めています。

お弁当を食べて次の試合も頑張ってくださいね！



会場の環境美化もおまかせ！



お疲れさまでした。飲み物はいかがですか？



チームワークで頑張ります！



Interview

「とびきりのスマイル」でおもてなししたい



村田 由貴さん

40数年ぶりの長崎での国体で何かできることはないかと思っていたところ、インターネットでのボランティアのことを知り、参加を申し込みました。リハーサル大会で受付などを行った際、県外の方

かたから長崎の美味しいものや見どころなどを聞かれ、自分のオススメを紹介すると喜ばれました。国体本番では多くの人から道を聞かれると思うので、道案内や公共交通機関での移動の仕方について説明できるようにちよつとずつ勉強しています。他のボランティアの方々とともに、最高の笑顔で全国の皆さんをお出迎えしたいです！

「長崎は良かとかやね」と思ってもらえれば



黒田 唯介さん

もともとソフトボールをやっていて、県外での大会に参加した際、地元のかたから温かいおもてなしを受けていました。その恩返しがしたいと思い、今回、参加を申し込みました。

リハーサル大会で案内誘導などを行いました。選手から「お疲れさまでした」「ありがとう」と言われることもあり、こちらもうれしくなりました。本番でも、おせっかいにならないように、相手の行動や表情などをよく見てお世話をしたいと思っています。多くのかたとの出会いを大切に、「長崎は良かとかやね」「すごく親切だね」と思ってもらえるよう頑張ります！

2014年
10・11月
開催

長崎がんばらんば国体・大会

特集

市政

長崎市民

プレゼント

生活情報

健康

子育て

福祉

被爆者援護

講演・講座

もよおし

おしらせ

募集



長崎がんばらんば国体・大会開催に向けて、頑張っている人を、長崎市内で開催される競技を中心にご紹介！最終回は高等学校野球（硬式）です！

海星高等学校野球部

「おはようございます！」練習場を訪ねると、部員の皆さんが、元気よくあいさつをしてくれます。何気ないあいさつですが、彼らの素直さや、野球に対するひたむきさが伝わってきます。全体練習が始まると上級生が率先して声を出し、下級生も負けじと声を出して頑張ります。そんな野球部も、「以前は、力のある2年生にほかの部員が頼る雰囲気があり、チームのまとまりが弱かった」と加藤監督は話します。

チームがまとまるきっかけとなったのは、個人力を強化する目的で始めた「3年生」対「2年生」の試合でした。当初は2年生が勝利。「2年生に負けて悔しい。どうにかして勝ちたい！」3年生の強い思いが、彼らの行動を変えます。学年に関係なく、うまい選手に教えを請い、泥臭く練習を重ねていきました。そんな3年生は、いつしか実力と自信がつきチームをまとめる存在、下級生から頼りにされる存在となっていました。

そうして、チームで支え合い、時にはぶつかり合いながら、練習を重ねて挑んだ第96回全国高等学校野球選手権長崎大会。最後まで気が抜けない緊張感の中、攻撃力と粘り強さで見事に優勝し、3年ぶり17回目の甲子園出場を決めました。

そんな彼らが今度は国体に出場します。今も成長を続けている海星高等学校野球部がどんな活躍してくれるのか、これから始まる国体が楽しみです。

高等学校野球（硬式）



夏の甲子園大会で準々決勝に進出した8チームや、開催県の代表チームなどによる12チームが参加。

試合はトーナメント方式で、延長戦の場合は、タイブレーク制（1アウト満塁）で勝敗を決定（ただし決勝戦を除く）。

【競技日程】

10月13日（祝）～16日（木）

【会場】

長崎県営野球場

（ビッグNスタジアム）

も っ と 国 体 を 知 り た い な ら コ レ ！

お問い合わせ 広報広聴課 ☎ 829-1114

情熱にあふれた長崎の人を通して、まちの魅力を紹介し、まちを元気にする情報誌「ながさきジーン！」今年の4月に発行した第13号では「長崎がんばらんば国体・大会」にスポットを当てています。

長崎市出身でロンドンオリンピック出場経験があるセーリング競技の原田選手をはじめ、さまざまな選手やスタッフなどを紹介しています。

ご覧になりたい方は、市立図書館・公民館などで閲覧できます。また市内主要書店でも1冊150円（税込）で購入できます。国体・大会開催前にぜひ一度ご覧ください♪

